

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第29週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が10,431例あり、先週(6,747例)の約1.5倍となった。2022年の累積報告数は74,239例となった。1週当たりの報告数としては、先週の6,747例を超え過去最多となった。

全数報告の感染症 (29週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：報告なし。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例。
4類感染症：報告なし。5類感染症：水痘(入院例)1例、梅毒2例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	30歳代	女	無症状病原体保有者	なし、O血清群不明(VT1)
5類	水痘(入院例)	宮崎市	40歳代	男	検査診断例	発熱、発疹、肝炎
	梅毒	宮崎市	20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹
			20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結

新型インフルエンザ等感染症 (29週に新たに届出のあったもの)

○新型コロナウイルス感染症 10,431例：保健所、年齢別報告数及び主な症状は表のとおりであった。

居住地 保健所	報告数	年齢群											症状
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	
宮崎市	5,320例	952	899	550	809	802	463	341	258	151	87	8	発熱、 咳、 頭痛、 全身倦怠感、 咽頭痛等
都城	1,566例	236	299	136	218	253	123	127	92	58	23	1	
延岡	880例	143	158	121	113	130	82	45	33	38	15	2	
日南	609例	98	137	37	86	91	39	61	36	17	6	1	
小林	434例	81	99	40	52	66	36	33	20	6	1	-	
高鍋	743例	86	190	69	93	102	53	62	46	31	11	-	
高千穂	76例	12	9	10	10	11	11	5	4	4	-	-	
日向	622例	70	102	70	65	132	86	43	41	9	4	-	
中央	130例	13	28	14	16	19	13	17	7	2	1	-	
県外	51例	12	3	10	6	7	5	4	2	2	-	-	

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は314人(定点当たり9.1)で、前週比90%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘及び手足口病で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、感染性胃腸炎及びヘルパンギーナであった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

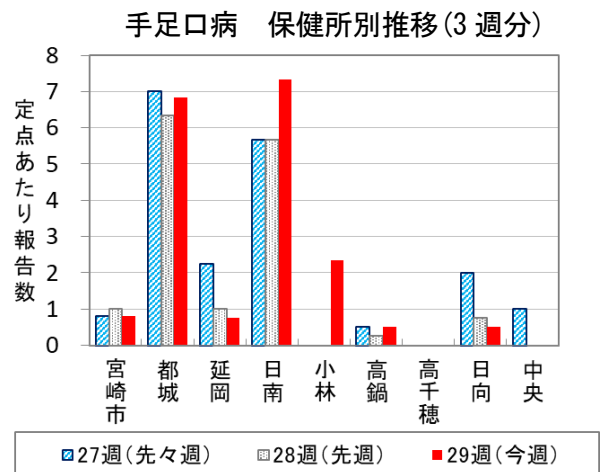
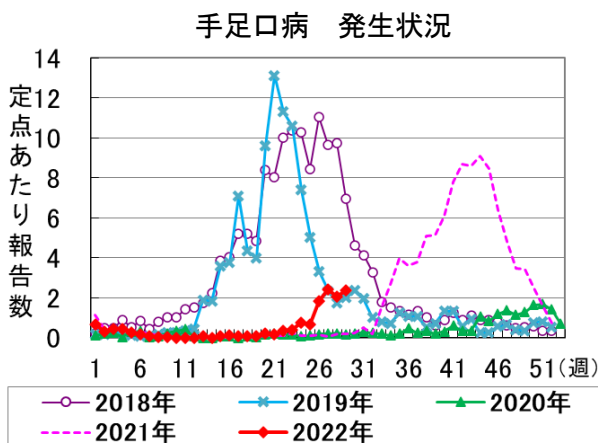
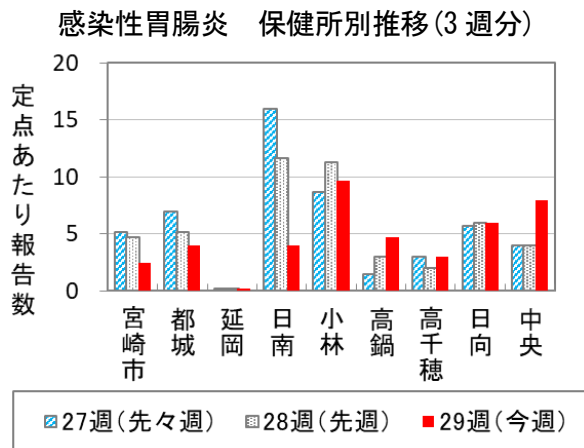
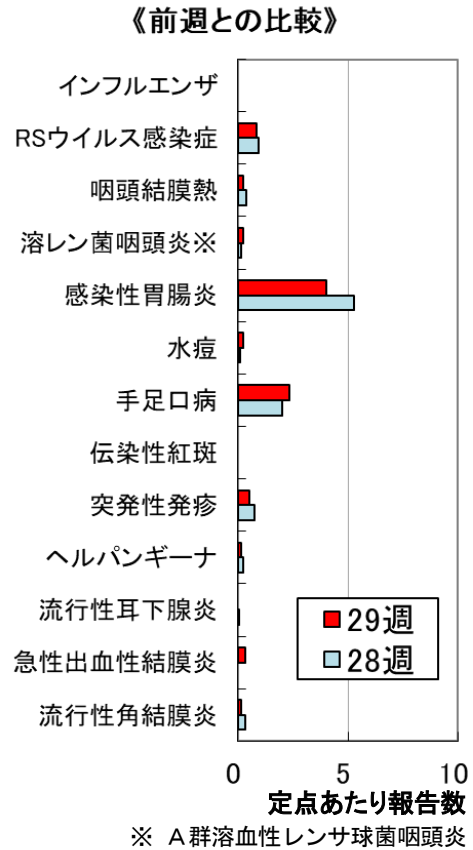
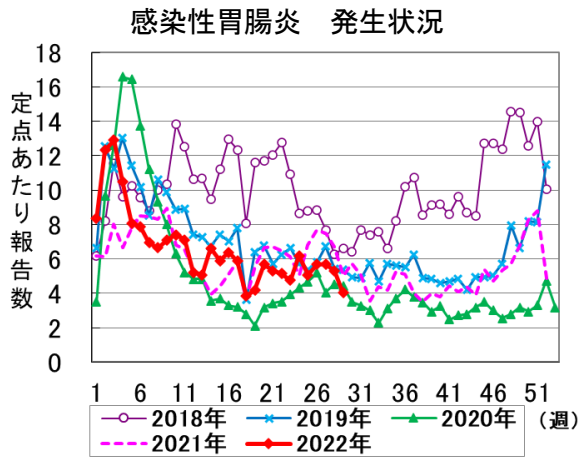
【感染性胃腸炎】

報告数は145人(4.0)で、前週比76%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.9)の約0.7倍であった。小林(9.7)、中央(8.0)、日向(6.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から3歳が全体の約6割を占めた。

【手足口病】

報告数は85人(2.4)で、前週比116%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(4.5)の約0.5倍であった。日南(7.3)、都城(6.8)、小林(2.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	手足口病(6.8)
延岡	なし
日南	手足口病(7.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値*
・手足口病(5)

🇯🇵 全国 2022 年第 28 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	201 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	110 例	腸チフス	1 例	パラチフス	2 例
4類感染症	E型肝炎	4 例	A型肝炎	1 例	オウム病	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	3 例	日本紅斑熱	10 例	レジオネラ症	33 例
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	19 例	急性脳炎	3 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10 例	後天性免疫不全症候群	9 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	7 例	水痘(入院例)	4 例
	梅毒	141 例	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	3 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	3 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 110%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザ、RSウイルス感染症、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

RSウイルス感染症の報告数は7,016人(2.3)で前週比150%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.4)の約1.6倍であった。三重県(12.4)、大阪府(6.5)、愛知県(6.0)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から3歳が全体の約8割を占めた。

手足口病の報告数は5,787人(1.9)で前週比132%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(4.3)の約0.4倍であった。新潟県(8.6)、千葉県(6.9)、福井県(4.6)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71 定点医療機関)

2022年 第29週(07月18日～07月24日)

疾病名	第28週	第29週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	33	30	15	1	9		1		4	
	定点当り	0.92	0.83	1.50	0.17	2.25	0.00	0.00	0.25	0.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	13	9	1		6		2			
	定点当り	0.36	0.25	0.10	0.00	1.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	5	8	3	1		2	1		1	
	定点当り	0.14	0.22	0.30	0.17	0.00	0.67	0.33	0.00	0.00	0.25
感染性胃腸炎	報告数	190	145	25	24	1	12	29	19	3	24
	定点当り	5.28	4.03	2.50	4.00	0.25	4.00	9.67	4.75	3.00	6.00
水痘	報告数	3	9	6		1	1			1	
	定点当り	0.08	0.25	0.60	0.00	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25
手足口病	報告数	73	85	8	41	3	22	7	2		2
	定点当り	2.03	2.36	0.80	6.83	0.75	7.33	2.33	0.50	0.00	0.50
伝染性紅斑	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	27	19	7	5	2		1	2		2
	定点当り	0.75	0.53	0.70	0.83	0.50	0.00	0.33	0.50	0.00	0.50
ヘルパンギーナ	報告数	8	6		2	1	2				1
	定点当り	0.22	0.17	0.00	0.33	0.25	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1									
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数		2	2							
	定点当り	0.00	0.33	0.67	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	2	1		1						
	定点当り	0.33	0.17	0.00	0.50	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～29週)

2類感染症	結核	66例		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6例(1)		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	8例
	日本紅斑熱	2例	レジオネラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	3例
	急性脳炎	2例	クリプトスポリジウム症	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	2例
	水痘(入院例)	3例(1)	梅毒	41例(2)
	破傷風	4例	百日咳	8例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	74239例(10431)		

()内は今週届出分、再掲